



吉井田小 校章
昭和 39 年制定

平成 30 年度 学校通信 No. 9 [2018.9.27]

野 菊

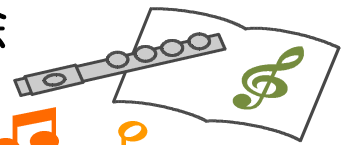
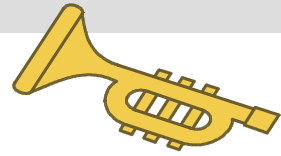


《笑顔が輝く学校》

福島市立吉井田小学校
児童数 460 (8/27)
発行者 校長 遠藤嘉人



福島市陸上大会・ マーチング県大会壮行会



9月26日(水)お昼のふれあいタイムの時間に、集会委員会の企画・運営によって「福島市陸上大会・マーチング県大会壮行会」が行われました。

壮行会の実施は、これが2回目になります。1回目は、夏休み前に福島市水泳大会に出場する特設水泳部の選手の健闘を祈って開催しました。

実は、壮行会というものは、本校では、これまで行われていませんでした。しかし今年度になり、集会委員会の子どもたちが「学校を代表して大会に出場する選手たちを、全校児童で応援したい」という願いから始まりました。

今回は、9月30日(日)にあづま体育館で行われる「県マーチングフェスティバル」に参加するマーチングバンド部47名、10月2日(火)に信夫ヶ丘陸上競技場で行われる福島市小学校陸上競技大会に参加する35名の選手たちの健闘を全校児童で応援しました。

- 1 はじめの言葉 (集会委員会)
- 2 陸上選手・マーチング部員入場
- 3 選手紹介
陸上：出場種目ごとに紹介
マーチング：セッションごとのメンバー紹介
(國井美里さん)
曲紹介 (丹治咲希さん)
- 4 応援 全校合唱「ゴーゴーゴー」
- 5 代表あいさつ (陸上部) (安藤優成さん)
- 6 校長先生のお話
- 7 終わりの言葉 (集会委員会)



～代表あいさつ 陸上部 安藤優成さん～

練習する中で、先生方にいろいろアドバイスをいただいたことを生かして、頑張ってきます。

～校長からの激励の言葉～

陸上の学校代表として選ばれた35名の皆さん、そしてマーチングバンド部の47名の皆さん、これまでの練習の成果を発揮する時が迫ってきました。

ラグビー日本代表監督に宿澤広朗(しゅくざわ ひろあき)さんという方がいます。その宿澤さんが、こんな言葉を残しています。「いつも背伸びして、手をいっぱい挙げ、その指先が届くかどうかのレベルにチャレンジすることだ。辛いけど、そうすれば自分自身が磨かれる、成長できる。」と言っています。

これまでの練習で身につけてきた力を発揮することはもちろん、大会当日走っているその瞬間、跳んでいるその瞬間、投げているその瞬間、演奏しているその瞬間まで、「自分の指先が届くかどうかのレベルにチャレンジ」してください。きっとその努力が、皆さんを成長させてくれると思います。宿澤さんは、こういう言葉も残しています。「努力が運を支配する。」と。

自分を信じて、頑張ってきてください。みんなで応援しています。